

タイトル: 日本の文化を学んで

会社名: 富澤工業

氏名: ホアン ヴァン チュン

出身国: ベトナム

はじめまして  
私はホアン。ヴァン。チュン申します。  
今年、35歳です。ベトナムから参りました  
私の趣味は読書と音楽を聞くことです。  
私が日本に来た目的は、家族を支えるために  
お金を稼ぐことです。現在、私は富澤工業で  
特定技能1号のビザで働いています。  
私たち外国人の中には、ここで長く日本に住  
み、働きたいと願っている人が多くいて  
しょう。では、私たちはそれを実現するため  
に何をすべきですか？  
これから、私の日本に来た話を皆さんにお話  
しします。今回日本に来たのは2回目です。  
私は2013年に技能実習生プログラムで初  
めて日本に来ました。初めて日本に来た時は  
本当に大変でした。最初の困難は言葉で、ハ  
ナラセンターで6か月日本語を勉強しても  
社長や同僚と話すことはできませんでした。  
日本語を勉強しないとみなさんと話すことも  
仕事もできないと思います。毎日一生懸命日

TODA MIRAI FOUNDATION

タイトル: \_\_\_\_\_

会社名: 富沢工業 氏名: ホム ウン ケン

出身国: バトナ

本語を勉強し、だんだん日本語がわかるようになって  
なると仕事もうまくいくようになりました。  
日本で生活し働く上で重要なのは日本の文化  
です。ここで生活に慣れるまでにたくさん時  
がかかりました。日本とバトナ4の文化の違い  
いも面白いと感じました。私の野心と経験を  
バトナ4に持ち帰り、すぐに自分の生活に取り  
戻してみました。日本にいた時はバトナ4  
に帰ったから日本のようなコンビニを作りたい  
という夢をずっと持っていました。しかし、  
金が足りず、経費も足らなかつたので破産して  
しまいました。3年間働いて貯めたお金が全  
部無くなつてしまいました。そこで新たに  
日本の文化を学びたい気持ちになり再び日本に  
戻りたいと思いました。志願や夢もたくさん  
あります。でも、長い間日本語を使っていな  
かつたので、それを忘れてしまいました。  
また最初からやり直しています。  
この間に、苦しい闘いがあり、酸っぱく、甘  
く、苦しく、楽しい味がそこには揃っていた

タイトル: \_\_\_\_\_

会社名: 富沢工業 氏名: オアン ヴァン ケン 出身国: ベトナム

、本当にいろいろ体験してきました。  
3年間日本に任じたことがありますが、固りは私にとってはすべて自新しいもので、これまで経験もしたことのないものばかりでした。  
日本に来て、一人暮らし時の孤独感、言葉が通じない時の困惑感、経済的困苦の不安感、  
仕事で困難な時を時々感じることがあり、それに対し、明るく振る舞い、前向きで、人を助けたりしていくうちに、自分が何とかかなりよい気分がしてきました。  
私の上の話は、日本で長く生活し働くために何が必要かという質問への答えです。  
まあ、私たちは日本語を上手に話せるようになり、習慣を理解し、日本人の働き方を理解し、一生懸命働く必要があります。そうすれば、私の考えでは、ここで素晴らしい生活ができると思います。  
私の話を聞いてくださってありがとうございます。心から感謝いたします。  
ども、ありがとうございます。

TODA MIRAI FOUNDATION